



名古屋アメリカンセンター

〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1

名古屋国際センタービル 6 階

Tel: 052-581-8631 Fax: 052-581-3190

講演会のご案内

災害復興支援における NPO、企業 CSR の役割

～持続可能な市民社会の構築に向けて～

(英日同時通訳付・入場無料・要申し込み・定員100名先着順)

日時： 2011年10月20日(木) 午後3:00～午後4:30（受付開始 午後2時半）

会場： 愛知県三の丸庁舎 8階大会議室（名古屋市中区三の丸二丁目6-1）

講師： フェイ・ストーン氏
ボランティアとコミュニティサービスに関するノースカロライナ州委員会
危機管理ディレクター

司会： 田中 重好氏 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授

主催：名古屋アメリカンセンター (公財)愛知県国際交流協会

日本を襲った未曾有の大地震と津波、そして台風による被害。犠牲者に想いを馳せながらも、住宅、商業活動、公共施設など様々な生活基盤を早期に復旧・復興していくことが求められます。災害復興支援活動には、政府のみならず、NPO や企業などによる官民協働が重要不可欠です。本講演では、米国ノースカロライナ州で危機管理ディレクターを務めるストーン氏から、NPO や企業によるボランティア運営、災害復興支援に向けての能力強化研修、募金活動、義援金分配の公平性と透明性を保つための方法などを、様々な米国の実例からお話しいただきます。ノースカロライナ州は、度々竜巻やハリケーンの被害を受けており、2011 年も 4 月に竜巻、洪水があり、8 月のハリケーン「アイリーン」でも約 20 万世帯が停電するなどの被害がありました。司会役に、災害社会学をご専門に、スマトラ沖地震津波、東日本大震災の考察もされている田中重好氏をお迎えし、日米双方の視点から持続可能な市民社会の構築について考えます。

講師紹介： フェイ・ストーン Faye Stone

ストーン氏は1997年にノースカロライナ州知事オフィスの職員となり、1998年から州の緊急危機対応チームの代表として、寄付金の管理、個人ボランティアの調整、州知事の緊急2ヶ国語情報ホットラインの運営、ノースカロライナ災害援助基金の管理などに携わっている。North Carolina Voluntary Organization Active in Disasterの設立メンバーであり、理事として政府と災害に対応するNPO団体の調整役を務める。国の災害復興援助とボランティア・マネジメントに特化した委員会の会員でもある。同分野では著名なインストラクターとして米国内で講演や研修で活躍する他、国際会議での発表も多い。1997年以前は、フロリダ州環境保全部に20年間勤務。



*ご出席の場合、別紙ファクスまたはメールでお申し込み下さい。
お申し込みが定員に達し次第、締め切ります。

出席申し込み FAX宛先 052-581-3190 (名古屋アメリカンセンター 寺下)

E-mailでのお申し込み宛先: nacprogram@state.gov

★定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡させていただきます。

「災害復興支援におけるNPO、企業CSRの役割」

日時: 2011年10月20日(木) 15:00-16:30

会場: 愛知県三の丸庁舎 8階大会議室

お名前

*必須

ふりがな・またはローマ字

*必須

勤務先・役職名 または大学名・学年

*必須

ご連絡先

TEL

*必須

FAX

E-mail

